



1_WALL

第18回「1_WALL」作品募集

応募要項

グラフィック部門 / 写真部門

概要

グラフィック部門	グラフィックデザイン、イラストレーション、タイポグラフィ、オブジェなど、絵・図・文字・記号・写真などの視覚要素で構成された作品。
写真部門	カメラを介して写し撮ったあらゆる写真または映像作品。 ※グラフィック部門、写真部門とも動画作品の展示は可能ですが、応募にあたってはポートフォリオでの提出になりますので、映像作品全体が分かるようにまとめてください。
応募規定	テーマ、手法は自由。指定のスペースに展示可能な作品。 他のコンテストで受賞及びまだ結果の出ていない応募中のものについては、応募作品として受け付けられません。判明次第、審査の対象から外させていただきます。但し、これまでの活動の紹介としてはポートフォリオに含めていただいても構いません。
展示スペース・規定	壁面／縦2.5m×横3.85m、奥行き／約0.9m以内、重さ／壁面20kg・床上50kgまで (縦2.1m×横0.8mの搬入口より搬入可能な状態であること) ※「1_WALL」展の各ファイナリストの展示位置は事務局で決定させていただきます。
応募資格	年齢35歳以下、個人制作であること。
出品料金	無料

提出物

A.応募用紙

コピー(A4サイズ)を2部提出。原本はお手元に保管してください。

※応募用紙はガーディアン・ガーデンのホームページからダウンロードできます。

<http://rcc.recruit.co.jp/gg/>

B.ポートフォリオ(作品ファイル) ※1.2.3.4すべてをポートフォリオに含めてください。

B4サイズ・1人1冊(ファイルは、市販のB4サイズのみ可。写真部門のファイルは大四切[11×14インチ]でも可)

1.「1_WALL」展への出品作品

展示予定作品以外にも、同テーマの作品があれば一緒に提出してください。写真部門の場合、なるべく展示する作品と同じ素材・技法(印画紙、出力等)で制作した作品をご提出ください。

2.「1_WALL」展での展示レイアウトプラン

規定のスペースに展示するプランをできるだけ詳細にお書きください。出品作品のサイズも必ず明記してください。
 展示スペース・規定：壁面/縦2.5m×横3.85m、奥行き/約0.9m以内、重さ/壁面20kg・床上50kgまで
 (縦2.1m×横0.8mの搬入口より搬入可能な状態であること) ※「1_WALL」展の各ファイナリストの展示位置は事務局で決定させていただきます。

3.これまでの作品、活動など

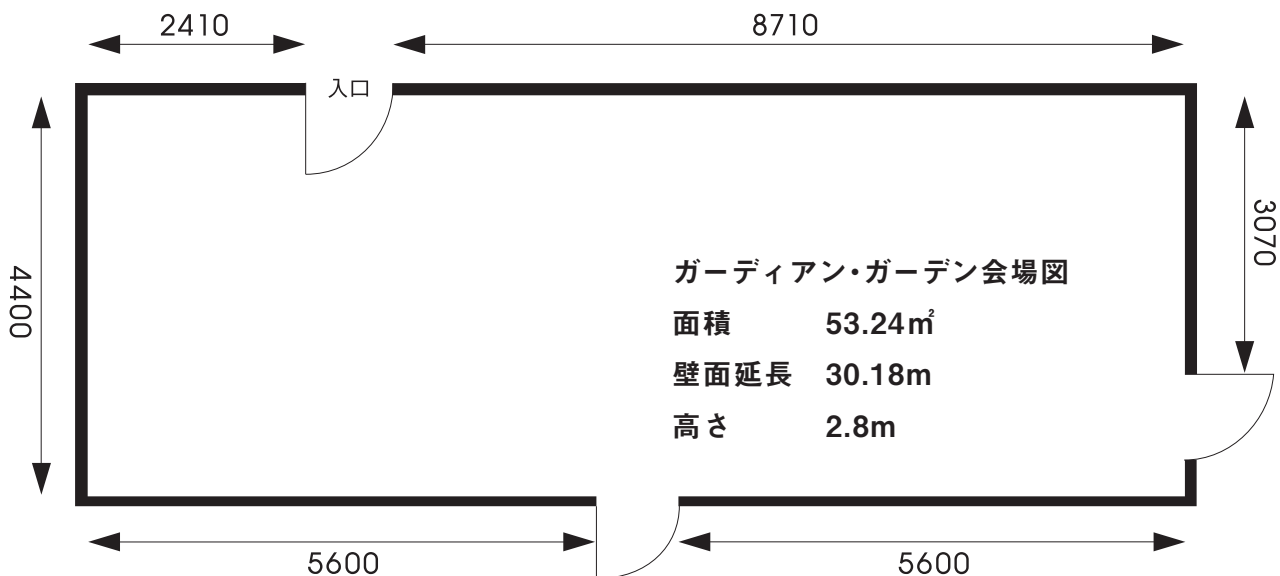
出品作品と過去の作あわせて60枚以内にまとめてください。過去の作品がない場合は、ファイルにその旨を記載してください。

4.グランプリ受賞後の個展プラン

下の会場図を参考に1年後にガーディアン・ガーデンでグランプリ受賞者個展を開催する場合のプランを書いてください。

※ご注意ください!

- ・上記以外のファイルサイズは審査の対象になりません。
- ・ファイルは市販のものを使用してください。自作のファイルや破損しやすいもの、また他のファイルを傷つける恐れがあるものは受け付けられません。ご注意ください。
- ・審査の際に、ファイルの表紙に応募用紙を貼付させていただくため、カバーなどで覆わずに提出してください。
- ・内容として上記の1、2、3、4が揃っていない等、規定にそぐわない場合は受け付けられません。



応募方法

提出物AとBをガーディアン・ガーデンへ直接提出してください。

遠方などの理由により、直接持参が不可能な場合には、宅配便、郵送でも応募期間内必着で受け付けます。配達日時を指定することをお奨めします。

提出先

株式会社リクルートホールディングス ガーディアン・ガーデン
〒104-8227 東京都中央区銀座7-3-5 ヒューリック銀座7丁目ビルB1F TEL:03-5568-8818

<結果発表及び作品返却について>

一次審査通過者にはのみ、応募締切後12日以内でご連絡いたします。また、二次審査通過者には、ポートフォリオレビュー終了後1週間以内にご連絡いたします。また、一次審査通過者、二次審査通過者とも、ウェブサイト、twitter、Facebookにてお名前を発表いたします。審査結果に関する個別のお問い合わせには、お答えできかねますのでご了承ください。ポートフォリオは宅急便（着払い）にてご返却いたします。グラフィック部門は2017年12月22日より、写真部門は2018年2月9日よりご返却いたします。記載の日程以前のご返却は出来かねますのでご注意ください。なお、海外からのご応募の場合は、個別にお問い合わせください。

●出品にあたっての注意事項

- ・規定サイズ内であっても、発音、発光等、他の作品に及ぼす影響が大きい作品の出品は不可とします。
- ・出品作品の著作権は、応募者本人に帰属します。
- ・応募者は、ガーディアン・ガーデンを運営する株式会社リクルートホールディングス(以下「リクルートホールディングス」といいます)に対して、「1_WALL」(以下、名称の異同を問わず、当社が以後実施する同種の展覧会等を含むものとします)において、出品作品を公表、公開、使用する権利、ならびに、「1_WALL」またはガーディアン・ガーデンに関する商品や企画等(パンフレット、作品集、販促物、展覧会等およびそのパネルや什器・備品等を含みますがこれに限りません)および広報・告知(印刷物やWEBによるものを含みますがこれに限りません)のために出品作品を使用する権利を、許諾するものとします。この場合、リクルートホールディングスは、出品作品を必要な範囲において自由に編集、改変等して無償で日本国内外を問わず使用できるものとします。
- ・著作権が応募者本人以外に帰属している作品は不可とします。被写体について肖像権や著作権などの権利が生じる場合は、応募者の責任において原作者または被写体から事前に承諾を得るものとします。
- ・法律や何らかの契約、また公序良俗に反した作品の応募は不可とします。
- ・応募者は、応募作品が第三者のいかなる権利も侵害していないことを保証し、万一第三者からの苦情等があった場合には、自らの責任で解決してください。
- ・応募が原因で何らかの損害が発生した場合にも、リクルートホールディングスは一切の責任を負いません。
- ・応募用紙の記載内容の不備、虚偽などが認められた場合、または規定違反、その他問題が生じた場合は、入選を取消すことがあります。
- ・応募作品の取り扱いには万全を期しておりますが、運送上の紛失や破損の事故がおきた場合、責任を負いませんのでご了承ください。
- ・リクルートホールディングスと応募者間で紛争が生じた場合の準拠法は日本法とし、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

ガーディアン・ガーデンは、株式会社リクルートホールディングスが運営する、若い才能を発掘し、新たな表現の可能性を追求するコンペティションギャラリーです。

●お問い合わせ

株式会社リクルートホールディングス ガーディアン・ガーデン
〒104-8227 東京都中央区銀座7-3-5 ヒューリック銀座7丁目ビルB1F
TEL:03-5568-8818 FAX:03-5568-0512
<http://rcc.recruit.co.jp/>
twitter: @guardiangarden
Instagram: guardian_garden
Facebook: <https://www.facebook.com/guardiangarden.tokyo>

JR新橋駅 銀座口 ○				ガーディアン・ガーデン ウエスト○●	外環通り	地下鉄銀座駅 C2出口 ○	○有楽町 マリオン
○地下鉄 新橋駅 5番出口	●リクルートGINZA8ビル	○銀座日航ホテル	○アシックス○	○電通ビル○		○東急プラザ	○晴海通り
	クリエイションギャラリー-G8					○ソニービル○	

※ヒューリック銀座7丁目ビルの地下1階です。洋菓子舗ウエストの横の階段を降りてください



「1_WALL」実施の流れ

1.応募受付

グラフィック部門	2017年11月24日(金)～12月1日(金)	11:00～19:00(土日除く)
写真部門	2018年1月11日(木)～1月18日(木)	11:00～19:00(土日除く)

2.一次審査

ポートフォリオ審査で入選者30名決定

審査員と事務局によりポートフォリオレビューに参加する30名を決定します。
応募者全員に審査コメントを送ります。

3.二次審査

審査員と1対1で行うポートフォリオレビュー審査でファイナリスト6名決定

グラフィック部門	2017年12月13日(水)	11:00～20:00
写真部門	2018年1月31日(水)	11:00～20:00

4.「1_WALL」展

ファイナリスト6名によるグループ展

グラフィック部門	2018年2月20日(火)～3月16日(金) [予定]
写真部門	2018年3月20日(火)～4月13日(金) [予定]

5.公開最終審査

グランプリ1名決定

「1WALL」展会期中、グランプリを選出するための最終審査を行います。ファイナリストは展示作品とグランプリを受賞した際の個展プランについて、公開の場でプレゼンテーションしていただきます。ポートフォリオ、展示作品、プレゼンテーションの3要素を基に審査を行い、審査員の議論を経てグランプリが決定します。

6.グランプリ個展+個展制作費20万円

グランプリ受賞者は「1WALL」展の約1年後にガーディアン・ガーデンで個展を開催することができます。個展会場を無料で貸与し、個展制作費として20万円を支給、チラシ制作などの広報もサポートします。
第18回「1WALL」グランプリ受賞者個展・・・2019年1～2月[予定]

審査員 (五十音順・敬称略)

第18回グラフィック「1_WALL」

第18回写真「1_WALL」



川上恵莉子 (アートディレクター)

1982年東京生まれ。2006年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。2008年株式会社ドラフト入社。主な仕事に、丸松製茶場「san grams」のブランディング、がまぐち専門店「ぼっち」のグラフィックや、自社プロダクトメーカー「D-BROS」など。JAGDA賞、ADC賞、JAGDA新人賞受賞。



飯沢耕太郎 (写真評論家)

1954年、宮城県生まれ。1984年、筑波大学大学院芸術学研究科修了。1990～94年季刊写真誌『デジャヴ』の編集長をつとめる。近著に『写真集が時代をつくる！』(シーエムエス)、『日本現代写真アーカイブ2011-2013』(青弓社)など。



菊地敦己 (グラフィックデザイナー)

1974年東京生まれ。武蔵野美術大学彫刻科中退。2000年ブルーマーク設立、2011年より個人事務所。ブランド計画、ロゴデザイン、サイン計画、エディトリアルデザインなどを手掛ける。とくに美術、ファッション、建築に関わる仕事が多い。また、「BOOK PEAK」を主宰し、アートブックの企画・出版を行う。



鈴木理策 (写真家)

1963年和歌山県新宮市生まれ。2000年に写真集『PILES OF TIME』で第25回木村伊兵衛写真賞受賞。近著に『意識の流れ』(edition nord)、『海と山のあいだ』(amanasalto)、『Atelier of Cézanne』(Nazraeli Press)、『White』(edition nord)、『TORII』(SUPER LABO)、『写真分離派宣言』(青幻舎・共著)等。



白根ゆたな (イラストレーター)

1968年埼玉県深谷市生まれ。雑誌、広告などの各種印刷メディア、webコンテンツなどに幅広くイラストを提供している。最近の仕事に「BRUTUS」の表紙、GUのSALEビジュアル、radikoの「#音ジュエック」キャンペーンイラストなど。クライアントワークの他自身の作品集の制作や個展開催、企画展への参加など多数。



百々新 (写真家)

1974年大阪生まれ、奈良育ち。1995年コニカ新しい写真家登場グランプリ。1999年写真集『上海の流儀』(Mole)。2000年日本写真協会新人賞。2004年ニューヨークADC賞審査員特別賞。2009年APA広告賞特別賞。2012年写真集『対岸』(赤々舎)。第38回木村伊兵衛写真賞。



大日本タイポ組合

ヒゲ有りて苗字無しの秀親とヒゲ無しで苗字有りの塚田哲也により1993年に結成。文字通りモジモジしながら文字で遊んで24年。文字と歩んで三千里。文字を解体し、組合せ、再構築することによって、新しい文字の概念を探る実験的タイポグラフィ集団。



姫野希美 (赤々舎代表取締役、ディレクター)

2006年に赤々舎を設立。写真集、美術書を中心に150冊余りの書籍を刊行。第33回木村伊兵衛写真賞の志賀理江子『CANARY』、岡田敦「I am」、第34回同賞の浅田政志『浅田家』、第35回同賞の高木こずえ『MID』、『GROUND』、第38回同賞の百々新『対岸』、第40回同賞の石川竜一『絶景のポリフォニー』、『okinawan portraits 2010-2012』などがある。2014年より東京工芸大学教授。



都築潤 (イラストレーター)

1962年東京生まれ。武蔵野美術大学卒業。1980年代から2000年代までにグラフィック系コンペや広告賞で多数受賞。2010年「ニューエイドス」2013年「都築潤×中ザワヒデキ」を展示開催。2015年「ニューエイドス以降/検証1980-2000」開講。「日本イラストレーション史」監修執筆。NHK高校講座「美術1」監修出演。jti.ne.jp



増田玲 (東京国立近代美術館主任研究員)

1968年神戸市生まれ。筑波大学大学院地域研究研究科修了。1992年より東京国立近代美術館に勤務。近年担当した主な展覧会に「ジョセフ・クーデルカ展」(2013年)、「奈良原一高 王国」(2014年)、「トマス・ルッフ展」(2016年)など。